

題材名	時数	題材の到達目標(活動のねらい)	題材のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
すきなもの いっぱい	2	食べ物や乗り物、動物など好きなものをたくさん描く。	【知】好きなものを描き、作品を見せ合うことを通して、形や色の面白さやよさに気づいている。 【思】経験したことや想像したことをもとに表したいものを見つけ、どのように表すかを考えている。 【学】好きなものをたくさん描いてたのしむ。		
ねんどとなかよし	2	粘土を触ってたのしく活動する。	【知】手をしっかり使って、粘土をいろいろな形に変える。 【思】粘土でどんなことができるか考える。 【学】粘土の触り心地をたのしむ		
クレヨンやパスとなかよし	2	クレヨンやパスで写したり塗ったりする。	【知】クレヨンやパスのいろいろな表し方を試すことを通して、そこから生まれる形や色の面白さに気づいている。 【思】こすって写したり、塗り重ねたりするなど、いろいろな表し方を試しながら工夫して表している。 【学】クレヨンやパスのいろいろな表し方に関心をもち、たのしく取り組もうとしている。		
ならべて みつけて	2	材料の形や色をもとに発想し、材料の並べ方を考えながら活動する。	【知】身近な材料の並べ方を工夫する。 【思】いろいろな並べ方を考える。 【学】並べてできる形や色をたのしむ。		
チョッキン パツで かざろう	4	折った色紙を切って開くとできる形をつなげて飾る。※はさみの使い方やのりの使い方に慣れる。	【知】紙の折り方や切り方を工夫する。 【思】切った形や色の組み合わせを考える 【学】つくったり飾ったりすることをたのしむ。		
すいすいぐるーり	2	筆の軌跡や線の動きから、感じたことや思いついたことを自由に表す。	【知】線の描き方や色の使い方を工夫する。 【思】線のいい感じを見つける。 【学】のびのびと描くことをたのしむ。		
はことはこをくみあわせて	4	空き箱を組み合わせて好きなものを立体に表す。	【知】箱の組み合わせやつけ方を工夫する。 【思】箱を組み合わせてつくりたいものを考える。 【学】箱を組み合わせてつくることをたのしむ。		

さわってまげてきもちいい	2	手や指を使って絵の具で描くたのしさや気持ちよさを味わう。	【知】手や指を使った描き方を工夫する。 【思】とろとろ絵の具で描きたいことやものを考える。 【学】触って描く気持ちよさをたのしむ。
すきなものいろいろあるね	2	土粘土に触れ合いながらつくりたいものをつくる。	【知】粘土を使ったいろいろな表し方に気づいている。 【思】粘土でつくりたいものをいろいろ考える。 【学】粘土でたくさんつくることをたのしむ。
こすりだしからうまれたよ	2	こすりだした模様や色から工夫して表現する。	【知】身のまわりにあるでこぼこを探してこすりだす。 【思】こすりだしをして表したいことを考える。 【学】クレヨンやパスでこすりだしをたのしむ。
ふわふわゴー	2	うちわであおぐと風で動いたのしいおもちゃを考えてつくる。	【知】スチレン容器の切り方や飾りを工夫する。 【思】動き方から、つくりたいおもちゃを考える。 【学】つくったり遊んだりしてたのしむ。
いろんなともだちはなします	2	型押しをした紙粘土をもとに顔をつくる。	【知】型押しのかたや顔のつくり方を工夫する。 【思】どんな顔にするか考える。 【学】顔をつくったり、粘土の友達でお話ししたりすることをたのしむ。
だいすき！わくわくペーパー	2	大きな紙の触り心地や大きさなどの特徴を感じながら体全体を使って活動する。	【知】いろいろな遊び方をして、紙の特徴に気づく。 【思】大きな紙を使ったたのしい遊びを考える。 【学】体全体を使って、紙で遊ぶことをたのしむ。
ふわっとぎゅっとおはながみのえ	4	丸めたり、ちぎったりしたお花紙を、並べたり重ねたりして絵に表す。	【知】お花紙の形や、並べたり重ねたりする組み合わせを工夫する。 【思】貼りながら表したいものを考える。 【学】材料の形や色、触り心地をたのしむ。
あそぼうよ、パクパクさん	2	手で動かして遊ぶおもちゃをつくる。	【知】表したいことに合わせて切り方や貼り方を工夫する。 【思】動かしたのしいパクパクさんを考える。 【学】パクパクさんで遊ぶことをたのしむ。
スタンプべったん	2	身近な材料を使って、形を見つけてながらスタンプする。	【知】写す形や色の組み合わせを工夫する。 【思】写しながら形を見つける。 【学】友達とスタンプ遊びをたのしむ。

うきうきボックス	4	紙箱の形を変えたり飾りをつけたりしてつくりたいものをつくる。	【知】箱の飾り方を工夫する。 【思】箱の形を生かした飾りを考える。 【学】箱をたのしく飾る。
おしらせします！ にっこりニュース	2	たのしかったことやうれしかったことを絵に表す。	【知】知らせたいことが伝わるように形や色、描き方を工夫する。 【思】知らせたいことが伝わるように形や色、描き方を工夫する。 【学】みんなに知らせたいことをたのしく描く。
ひかりのくにの なかまたち	4	色セロハンと透明な袋で、光を通すときれいな飾りをつくる。	【知】袋の形や色セロハンの色を工夫する。 【思】光を通す材料からつくりたいものを考える。 【学】たのしくつくって飾る。
つくって へんしん	2	さまざまな材料を選んだり組み合わせたりしながらつくり、身に付けてたのしむ。	【知】変身グッズのつくり方を工夫する。 【思】変身したいものを考える。 【学】変身グッズをつくったり、遊んだりすることをたのしむ。
くしゃくしゃ だいへんしん	4	くしゃくしゃにした紙からつくりたいものを立体に表す。	【知】くしゃくしゃにした紙の形や色、組み合わせを工夫する。 【思】くしゃくしゃにした紙の形からつくりたいものを考える。 【学】紙の触り心地を味わいながらつくることをたのしむ。
できたらいいな こんなこと	4	できたらいいと思うことを考えて絵に表す。	【知】互いの作品を見合うことを通して、描かれているものの形や色のよさに気づいている。 【思】経験したことや想像したことをもとに「やってみたいこと」を思いつき、どのように表すかを考えている。 【学】経験したことから自由に想像を広げながら、たのしく絵を描く活動に取り組もうとしている。
ようこそ あたらしい 1ねんせい	6	友達と関わり合いながら自分の気持ちを伝える作品をつくって飾る。	【知】形や色を工夫してつくったり飾ったりする。 【思】見た人がたのしくなるようなものを考える 【学】心を込めてつくり、自分の気持ちを伝える。

教科	図工	学年	2
題材名	時数	題材の到達目標(活動のねらい)	題材のまとまりの評価規準
すきなことなあに	2	遊んだこと、友達や家族としたこと、好きなことをしている自分を描く。	【知】好きなことの形や色を工夫して描く。 【思】描きたい場面を考える。 【学】好きなことを思い浮かべながら描くことをたのしむ。
ぼかしあそびで	2	いろいろなぼかし方を組み合わせたり、表したいことに合わせて工夫したりする。	【知】いろいろなこすり方を試すことを通して、そこから生まれる形や色の美しさや面白さに気づく。 【思】クレヨンやパスをぼかした形や色などををもとに表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 【学】クレヨンやパスを用いたぼかし遊びに関心を持ち、たのしく取り組もうとしている。
ふしぎないきものあらわれた	2	色の組み合わせや、生き物のまわりの表し方などの工夫をたのしむ。	【知】生き物のかたちや、まわりの色使いなどの表し方を工夫して表す。 【思】はじき絵の技法から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。 【学】現れた面白い生き物を描く活動にたのしく取り組もうとしている。
紙けんだま	6	仕組みを生かした紙けん玉をつくって遊ぶ。	【知】紙けん玉の形や色、つくり方を工夫する 【思】仕組みからつくりたい紙けん玉を考える。 【学】紙けん玉をつくったり、遊んだりすることをたのしむ。
えのぐじま	6	筆で絵の具をめぐることを楽しむ	【知】形や色、筆触の違いを生かし、「絵の具島」のかき方を工夫する。 【思】「絵の具島」を側面から見たり、上空から見たり、島に上陸して見たりしている気持ちで場面を想像する。 【学】自分の感覚を大切に、心を開いて形や色、ものの感じを水彩絵の具でかく快さやたのしさを味わう。
まどべの水族館	4	いろんな透明素材の組み合わせ方や形、並べ方を工夫して楽しむ	【知】様々な材料の組み合わせや形、並べ方を工夫して表す。 【思】魚の形や、模様や色合いを考える。 【学】透明の材料や魚の形や模様づくりに関心を持ち楽しむ。
くつつきマスコット	2	じしゃくでくつつきマスコットを工夫	【知】磁石の強さに合う重さや丈夫さを工夫し、実際に使用できるようにする。 【思】つける場所に合う飾りを考えたり、使い方を考えたりする。 【学】磁石でつく飾りをつくることに興味や関心をもつ。
ガムガム城	8	ガムテープを構築しながら建造物の形や色合いを思いき表す、	【知】ガムテープの積み重ね方や形、色合いを工夫する。 【思】ガムテープをちぎりながら建造物の形や色合いを思いつく。 【学】ガムテープを構築しながら建造物をつくり出すことをたのしむ。
こんにちは むぎゆたん	2	粘土で作り方を試したり、見つけたらして、言葉から想像した生きものを思いつく。	【知】粘土の操作を工夫して自分の表す形を追求し、自分のイメージに合う表現にする。 【思】言葉のもつイメージから発想を広げ、粘土を操作しながら思いつく。 【学】言葉から発想した動物や生き物をつくることに興味や関心をもつ。
えのぐひっぱレインボー	4	厚紙や段ボールの切れ端などで絵の具をのばし、できた模様から絵に表す。	【知】絵の具ののばし方を工夫する。 【思】のばした絵の具の形や色から表したいことを考える。 【学】絵の具をのばして描くことをたのしむ。
スケルン	8	クリアファイルを切ったり、広げたり、ひねったりしてできた形を組み合わせたのしい生き物をあらわす。	【知】組み合わせ方などいろいろ試すなど工夫する。 【思】操作してできた形をもとに、つくりたいものを思いつく。 【学】自分らしいスケルンを表す活動をたのしむ。

つづきえんどん	4	紙のつなぎ方を試したり、見つけたりしてお話を思いつく。	【知】お話に合わせて表したいもののかき方や紙の貼り方を工夫する。 【思】表したい続きのお話を見つける。 【学】お話を考えながら、絵をかくことを楽しむ。
まどのあるたても	8	カッターナイフで、紙の切り方を工夫する。	【知】カッターの使い方、紙の接着や加工方法を工夫したり、つけ加える材料を工夫したりして、表現を追求する。 【思】紙を立てた状態や特徴からイメージを広げ、自分なりのテーマを思いつく。 【学】紙を立てた形から思いついた活動をすることに興味や関心をもつ。
ギュツとも	8	紙をもんで柔らかくした紙から、つくりたい「お友だち」をつくる。	【知】袋の形や色、材料の使い方を工夫する 【思】柔らかくした紙から、つくりたい「お友だち」を考える。 【学】「お友だち」をつくることをたのしむ。
スクールモンスター	4	作ったかたちを、様々な場所やものに貼り付け、新たな作品を生み出すことをたのしむ。	【知】目や口など工夫してつくり、それらと場や物と組み合わせ顔などをつくる。 【思】つくった目や口から、顔などをイメージする。 【主】目や口を様々な場や物と組み合わせることをたのしむ。

教科	図工		学年	3
題材名	時数	題材の到達目標(活動のねらい)	題材のまとまりの評価規準	
絵の具と水のハーモニー	4	筆、パレット、筆洗の使い方を 知って、水の量を工夫して絵を 描く。	【知】絵の具に混ぜる水の量を変えて、描き方を工夫する。 【思】描き方を試しながら、表したいことを考える。 【学】描き方を試しながら、絵の具で描くことをたのしむ。	
カリスマ美容師のヘアカタログ	8	破った紙の形から顔や髪形をイ メージして表す、	【知】色合いや筆の動かし方を工夫して、楽しい髪形を表す。 【思】破った紙の形から様々な顔や髪形をイメージする。 【学】絵具でさまざまな髪形を表すことを楽しむ。	
カラフルスイーツのお店	12	軽量紙粘土に絵の具を混ぜて、 使ったのしいスイーツをつく る。	【知】カラフル粘土をつくりながら、形や色の感じがわかっていく。 【思】カラフル粘土でできる形や色の感じや自分のイメージから、使ったのしいものを思いつき、ど のように表すか考えている。 【学】カラフル粘土でつくことをたのしもうとしている。	
光と色のツミツミ	8	色セロハンをトレーシングペー パーではさみ、光を通すときれ いな飾りをつくる。	【知】光を通す材料を扱ったり形を変えたりしながら、光があたるときの材料の形や色などの感じが わかっていく。 【思】光を通した材料の形や色の感じや組み合わせから感じたことをもとに、表したい光の飾りを思 いつき、どのように表すかについて考えている。 【学】光を通したときの材料や飾りの美しさをたのしもうとしている。	
ようこそ、キラキラの世界へ	6	光を反射する紙の組み合わせ を試したり、見つけたりして表し たいことを思いついてつくる。	【知】材料の組み合わせや重なり、形や色、触感を生かした表現を工夫する。 【思】材料の形や色からイメージを広げ、自分の表現したいことやものを思いつく。 【学】光を反射する材料に興味をもち、それらを生かした表現を楽しむ、	
紙はんが	8	凹凸のある身近な材料を台紙 に貼って、版画に表す。	【知】凹凸のあるさまざまな材料を集めたり、紙に写したりすることを通して、あらわれる形や色の感 じがわかっていく。 【思】版をつくったり写したりしてイメージを広げ、「でこぼこさん」とそのお話を考えている。 【学】いろいろな材料を組み合わせる版をつくったり、写したりすることをたのしもうとしている。	
紙コップでパックパク	4	紙コップを表現材料として操作 を加えながら、性質・特性などを 感じ取る。	【知】紙コップを操作しながら、形や性質の特徴を感じ、それらを生かしていく。 【思】紙コップの形や特徴からつくりたいものを思いつく。 【学】紙コップを操作してできる形や仕組みを楽しみながらつくる。	

くぎちゃん	6	角材を切り、釘をいろんなものに見立てて生き物を表す。※金づちと釘の使い方に慣れる。	【知】金づちを使って釘を打ったりしながら、いろんなものに見立てて生き物をあらわす。 【思】釘打ちができる、つくりたいものの発想を広げ、釘の位置を試したり、見立てたりする。 【学】木を切ったり、釘を打つ感触をたのしみながら、新たな生き物をつくることをたのしもうとしている。
自分マーク	4	自分の好きなものを材料に、自分を表すキャラクターをつくる。	【知】組み合わせ方や、描画材料の使い方を工夫する。 【思】自分の好きなものたちを組み合わせるキャラクターを考える。 【学】自分を表すキャラクターを描くことをたのしむ。

教科	図工		学年	4
題材名	時数	題材の到達目標(活動のねらい)	題材のまとまりの評価規準	
モダンテクニック	4	絵の具や用具の使い方などを試したり、見つけたりして、表したいことを思いつく。	【知】筆以外の用具の扱いに慣れ親しみながら工夫する。 【思】様々な表現効果の美しさやおもしろさを味わい、それをもとに発想を広げる。 【学】いろいろな用具を使って、絵の具の様々な表現効果や用具の可能性に関心をもち、表現をたのしむ。	
やさしい動物	10	やさしいという言葉から想像したり、考えたりして、表したいことを思いつき、色合いや、手の動かし方を工夫する。	【知】表したいものの感じが表れるように、絵具や他の材料の扱いを工夫する。 【思】やさしい言葉から考え、それをもとに想像を広げて形や色合いを発想する。 【学】やさしいことについて考えたり、それをもとに動物の形や色を考え、表現することを楽しむ。	
ひょうきんめがね	10	透明素材で実際に身に付けることができる眼鏡を形や色合いを工夫して表す。	【知】身に付けると、自分や他者も楽しい気持ちになるような眼鏡の形や色合いを工夫する。 【思】楽しい気持ちになる眼鏡の形や色合いを思いつき、どのような方法で表すか考える。 【学】実際に身に付けることができる眼鏡をつくることに関心をもち、表現を楽しむ。	
もくせい人	10	様々な形の木を切って、組み合わせ方や色合いなど工夫する。	【知】用具の扱いに慣れ親しみながら、さらに自分なりに工夫してつくる。 【思】切ってきた形と様々な形の木材から、つくりたいものの発想を広げる。 【学】木の感触をたのしみながら、用具を使って木を切り、様々な形の木を組み合わせてつくることに関心をもつ。	
木版画	12	はじめに版木に彫刻刀で彫った線から広げたイメージを木版画に表す。	【知】彫刻刀の使い方に慣れ、彫り方を工夫する。 【思】彫り方によって変わる模様などから想像を広げ、表したいことを考える。 【学】彫刻刀で彫って、紙に刷り、色をつけることをたのしむ。	
アクロバティックマン	6	紙を柔らかくしてつくった人型を、自分の分身に見立てて、様々な場所に設置して楽しみながら表す。	【知】人型の服や飾りなどに合った材料を選んだり、工夫したりしてつくる。 【思】人型からイメージを広げ、つくりたいものを思いついたり、つくり方を考えたりする。 【学】人型をいろんな場所に設置したり、服などを楽しみながらつくる。	
開くとあれれ？	4	身近な紙を表現材料とし、簡単な操作で変化する変位工作の仕組みから、表したいことを思いつく。	【知】表したいものに合わせて、つくり方や描き方を工夫して表す。 【思】紙を操作しながら、表したい場面や絵を思いつく。 【学】変位工作をつくったり描いたりすることを楽しむ。	
いい場所見つけて、囲んでみよう	2	みんなで力を合わせて身近な場所を紙袋で囲む活動を楽しむ。	【知】材料の扱いを工夫しながら表す。 【思】場所を囲むことから発想を広げ、材料を選びながらやりたいことを思いつく。 【学】場所を見つけ、囲むことから思いついた活動に関心をもつ。	
しわくちや紙から	2	しわくちやに柔らかくした紙からつくりたいものを思いつき表す。	【知】表したいものに合わせて材料の扱いを工夫しながら表す。 【思】柔らかくなった紙の特性から、つくりたいものを思いつく。 【学】柔らかい紙を利用して工作することを楽しむ。	

教科	図工	学年	5
題材名	時数	題材の到達目標(活動のねらい)	題材のまとまりの評価規準
ふる〜い宝島の地図	10	宝島の地図のイメージを絵に表す。	【知】表したいことが伝わるように、色使いや筆使いを工夫する。 【思】冒険したくなる地図の表し方を考える。 【学】地図のイメージを広げながら描くことをたのしむ。
糸のこドライブ	10	電動糸のこぎりで板を自由に切り、切った形を組み合わせる。	【知】電動糸のこぎりの使い方や板の組み合わせ方を工夫する。 【思】切った板を組み合わせながら、表したいことを考える。 【学】電動糸のこぎりでの板を切ることをたのしむ。
パワーアップマスク	14	紙バンドや紙帯のつなぎ方を工夫して、立体的なマスクを表す。	【知】紙バンドと紙帯を組み合わせることを通して、立体感のある形や色合いを工夫する。 【思】紙バンドをつなぎ合わせながら表したいことを考える。 【学】紙バンドや紙帯をつなぎ合わせて立体的なマスクをつくることをたのしむ。
ファッションショー	2	マスクなど身に付けて、身体表現をしたり、他者の作品や表現を鑑賞する。	【思】他者の作品や、表現の良さに気づく。 【学】マスクを身に付け、表現することをたのしむ。
化石はっくつ!	8	デコボコな材料の並べ方など工夫して、恐竜の化石を表す。	【知】イメージした恐竜をもとにデコボコなパーツの並べ方や色合いを工夫する。 【思】恐竜の化石を様々な観点やデコボコなパーツなどからイメージする。 【学】デコボコなパーツで恐竜の化石を表すことをたのしむ。
KTCG	6	自分や他者が見て楽しくなるようなカードをつくる。	【知】キャラクターのデザインや、各描画材料を工夫する。 【思】各教科からイメージするキャラクターやカードをイメージする。 【学】自分や他者も楽しめるようなカードづくりをたのしむ。
ローラーの達人	4	ローラーの特徴を生かして、表し方を工夫しながら絵を表す。	【知】ローラーを使った表し方を工夫する。 【思】ローラーを使ってできた形や色から表したいことを考える。 【学】ローラーを使ったのしく活動する。

教科	図工		学年	6
題材名	時数	題材の到達目標(活動のねらい)	題材のまとまりの評価規準	
感じたままに花	10	感じたことを大切に、花をかくことを楽しむ。	【知】描画材料の扱い方を工夫し、その効果確かめながらかく。 【思】画面の組み立て方や配色をかきながら考えたり、試みたりする。 【学】花の形や色を自分なりにとらえ、絵に表すことをたのしむ。	
ハンバーガーフォーユー	14	他者のことを思いながらハンバーガーをデザインし形に表す。	【知】材料や道具の特性を生かしながら工夫してつくる。 【思】他者のことを思いながら、デザインや作り方を考える。 【学】粘土や道具を使ってハンバーガーをつくることをたのしむ。	
墨絵	6	筆やささまざまな用具を使って、墨のよさを生かして、表したいことを絵に表す。	【知】墨のよさや特徴を生かして表し方を工夫する。 【思】墨の濃さや用具でできる形などから表したいものを考える。 【学】墨で描くことをたのしむ。	
卒業制作	10	卒業の記念の作品になるように、「彫刻刀を使って半立体的なレリーフを表す。	【知】彫刻刀などの用具を適切に扱い、工夫して浮彫りをし表す。 【思】卒業の記念への思いや、浮彫りでの表現方法などから、表したいものを思いつく。 【学】彫刻刀などを使って浮彫りをして表すことに関心をもち楽しむ。	
白くなったら見える世界	6	身近な材料を液体粘土などで白く固めた形の組み合わせから、表したい白い世界を立体に表す。	【知】材料の固め方や置き方を工夫する 【思】液体粘土で白くした形から表したいことを考える。 【学】自分や友達の作品のよさを味わう。	
はさみと紙のハーモニー	2	形や色の組み合わせを工夫する。	【知】切り方や、形や色の組み合わせを工夫することから自分のテーマを明らかにしながら表す。 【思】生まれた形や色から自分らしい発想を広げる。 【学】自由に紙を切ることをたのしみ、形や色の組み合わせに関心をもち楽しむ。	
チラミッド	2	他者や場所、棒状の材料と関わりあいながら活動する。	【知】様々なものにかかわりながら活動し、工夫して造形する。 【思】棒状の材料や、環境からつくりたいものや表したいものをおもいつく。 【学】他者とかがわりあいながら、材料をつないだりする造形を楽しむ。	